

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	0	・地域の施設を利用することがある
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4	1	・欠員の場合は他部署からの応援でカバー ・日によってばらつきがない様に出来たら理想 ・お子さんの利用人数や時間により、職員の出勤時間を急遽変更している ・職員の手が足りないときは系列の事業所から応援を頼んでいる
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	1	・車椅子の出入り
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	・毎日の職員引き継ぎで、現状と課題について話し合いを実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・毎年保護者、職員の結果を会議で報告、検討している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	1	・できる限り多くの研修に参加する ・施設見学やオンライン研修会の機会を設けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・保護者との連絡や面談聞き取りを重視している ・職員間で情報交換をしながら作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	・ホワイトボードや、気持ちと行動の振り返り用紙等お子さんの特性にあわせてツールを準備している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・立案した内容を相談し、当日のプログラムに備えている ・担当者を中心に、お子さんの目標や活動予想などを事前に職員で話し合い計画、役割を決め実施している。プログラム後に、活動の振り返りをして課題を話し合う
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・マンネリ化しないよう工夫している ・感染症対策での制限や変化を苦手とするお子さんもおられるので、協議しながら作成している。お子さんの要望をプログラムに取り入れるようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	・休日は、普段経験にくいような外部講師によるプログラムや地域交流などの活動を取り入れるようにしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・担当者を中心に、お子さんの目標や活動予想などを事前に職員で話し合い計画、役割を決め実施している。プログラム後に、活動の振り返りをして課題を話し合う。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・担当者を中心に、お子さんの目標や活動予想などを事前に職員で話し合い計画、役割を決め実施している。プログラム後に、活動の振り返りをして課題を話し合う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	4	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	2	・利用ない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	1	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	・定期的に保護者との話し合いを実施している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3	1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	・面談の際に話している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	0	・保護者参観日を設け、交流ができる機会を設けた
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	0	・活動予定は、毎月配布、ホームページで知らせている。また活動の様子を毎月数回ホームページに掲載している
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・文字やイラスト、写真で伝えるようにしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	0	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0	・作成はしているが、周知までには至っていないと思う ・保護者に配布している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	1	・行政出前講座など利用して知識も得ている ・近隣の方と一緒に訓練を実施したり、出前講座で防災の知識を深めるようにしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	0	・対象者はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	1	・対象者はいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	